

森林環境譲与税に関する高取町の令和7年度の決算状況

事業区分	事業名	事業総額(千円)			事業内容	実績	税導入の効果
		(A)+(B)	(A)うち森林環境譲与税(千円)	(B)うち他の財源(千円)			
⑮ 森林・林業・木材普及活動等	木育推進事業	690	690		新生児が生まれた家庭に奈良の木を使用した木育セットをプレゼントする。	積み木:23個 ゆりかごセット:23個	【ワンフレーズ】 税活用により木育推進事業として町内の新生児に木育セットのプレゼントと、森林の有する公益的機能の発揮につなげるため新たに2.42haの施業放置林の整備ができた。 【詳細】 高取町は、過疎地域に指定される程人口の減少が激しく、森林管理を行うはずの森林所有者が高齢化し、次世代の転出により森林の管理が行き届いていない。 また、小さな町では財政状況が苦しく、町単独として、私有地森林の管理を伴う施業は難しいのが現状である。 施業が放置された森林が数多く点在し、大雨などの災害が多い中早期の施業及び整備が必要な状況であるため、森林環境譲与税を活用し更に森林整備を進めていきたい。
① 意向調査の準備作業、森林整備の準備作業	施業放置林解消活動推進事業	363	363		高取町の森林状況に詳しい森林組合をマネージャーとして選任し、施業放置林整備事業の制度の説明、森林所有者との協定締結、現地立会、書類作成、森林境界明示の実施。	調査面積 2.77ha	
③ 私有林整備	施業放置林整備委託事業	1,045	1,045		森林の有する多様な公益的機能の発揮が高度に期待され、町民がこれら整備の効果を実感できる場所において、土砂の流出や崩壊を防ぐ機能や木材などを供給する機能を果たせるよう、間伐施業を行う。	整備面積 2.42ha	